

# 歴史の呼び声

酒井恵三

血の翼がはるか西方で黒煙を起こしている  
残酷な時の流れと

飛び交う銃弾が

この国の人々と都市を、そして

この国自体を削り取って行く――

我々がその惨状に涙する時も

この国の人々は立ち上がり

敵の將軍を倒している――

青と黄色の旗のもとに集った

誇り高き人々は、

強大な敵に対し、恐れと言う感情を

捨て

自らが壊れて行く事もいとわず

歴史の暗闇に光を差し込みながら

滑り落ちて行く――